

暮らし

施策別 行政サービス成果表

視点	01 暮らし						
政策	01 住む						
施策	01 良好な都市環境を整備します						
		H25	H26	H27	H28	H29	合計
		245,917千円	237,891千円	229,407千円			713,215千円

【事業・コスト一覧】

事業名	27年度				担当課
	事業費	職員人件費	公債費	合計	
都市計画管理事業	7,836千円	26,283千円	0千円	34,119千円	都市政策部 都市計画課
都市景観形成事業	307千円	8,761千円	0千円	9,068千円	都市政策部 都市計画課
開発行為審査事業	6,326千円	26,283千円	0千円	32,609千円	都市政策部 開発指導課
住宅・宅地調整事業	90千円	17,522千円	0千円	17,612千円	都市政策部 開発指導課
地籍調査事業	5,378千円	17,522千円	0千円	22,900千円	都市政策部 都市計画課
まちづくり支援事業	4,049千円	17,522千円	0千円	21,571千円	都市政策部 都市計画課
建築指導事業	12,679千円	78,849千円	0千円	91,528千円	都市政策部 建築指導課

【施策評価指標】

評価指標				傾向
1 「居住地域に住み続けたい」と思う市民の割合	定義	方向性	市民実感調査より	<p>「居住地域に住み続けたい」と思う市民の割合</p>
	実績値の評価・分析		新名神高速道路やキセラ川西の事業は、新たなヒトやモノの動きが生じ、期待が高まるものの実現前であり、評価に表れていない。	
	目標達成に向けた今後の課題		平成26年度末に策定した「新名神高速道路IC周辺土地利用計画」の実現化に向けて取り組むとともに、キセラ川西のまちづくりに駅周辺地区との回遊性のある「賑わいを創出」に取り組む。	
	担当課		都市政策部 都市計画課	

評価指標				傾向
2 民間住宅の耐震化率	定義	方向性	市内民間住宅のうち耐震性を有する住宅の割合	<p>民間住宅の耐震化率</p>
	実績値の評価・分析		住宅耐震改修促進事業の実施などにより、緩やかながら確実に耐震化は進んでいる。(数値は国の統計から5年ごとに算定)	
	目標達成に向けた今後の課題		安全・安心まちづくりの実現に向け、今後も、住宅耐震改修促進事業や市民・事業者への啓発などを実施しながら、耐震化の推進に努める。	
	担当課		都市政策部 建築指導課	

評価指標				傾向
3 川西市の景観に関心がある市民の割合	定義	方向性	市民実感調査より	<p>川西市の景観に関心がある市民の割合</p>
	実績値の評価・分析		魅力的な景観の形成をめざし「川西市景観計画」を策定し、フォーラム等を行ったが、未だ認知度が低く、さらなる普及・啓発が必要である。	
	目標達成に向けた今後の課題		6か月の周知期間の後、10月1日より改正景観条例を施行した。今後も、市民と事業者と市が協働し、条例や関連制度を活用することで、景観計画の実現化を図っていく必要がある。	
	担当課		都市政策部 都市計画課	

施策別 行政サービス成果表

視点	01 暮らし		H25	H26	H27	H28	H29	合計
政策	01 住む	コスト 合計	1,932,001千円	1,741,490千円	2,219,710千円			5,893,201千円
施策	02 道路や橋りょうの安全性・機能性を高めます							

【事業・コスト一覧】

事業名	27年度				担当課
	事業費	職員人件費	公債費	合計	
歩道整備事業	10,784千円	8,761千円	0千円	19,545千円	みどり土木部 道路整備課
道路管理事業	20,650千円	60,488千円	0千円	81,138千円	みどり土木部 道路管理課
道路・水路維持補修事業	293,074千円	56,527千円	814,599千円	1,164,200千円	みどり土木部 道路管理課
私道舗装助成事業	1,604千円	0千円	0千円	1,604千円	みどり土木部 道路管理課
側溝新設事業	24,360千円	8,761千円	0千円	33,121千円	みどり土木部 道路整備課
道路改良事業	158,791千円	17,522千円	0千円	176,313千円	みどり土木部 道路整備課
市道化対策事業	3,062千円	0千円	0千円	3,062千円	みどり土木部 道路管理課
橋りょう維持補修事業	73,191千円	8,761千円	24,542千円	106,494千円	みどり土木部 道路管理課
街路新設改良事業	85,250千円	17,522千円	0千円	102,772千円	みどり土木部 道路整備課
新名神周辺対策事業	496,417千円	35,044千円	0千円	531,461千円	みどり土木部 道路整備課

【施策評価指標】

評価指標				傾向
「生活道路が安心して 1 通行できる」と思う市民の 割合	定義	方向性	市民実感調査より	<p>「生活道路が安心して通行できる」と思う市民の割合</p> <p>100% 80% 60% 40% 20% 0%</p> <p>基準値 H25 H26 H27 H28 目標値</p>
	実績値の評価・分析	舗装面や柵類等の劣化、巨木化した街路樹による見通しの悪さなどの影響による。		
	目標達成に向けた今後の課題	舗装面の劣化は引き続き計画的に改善を行う。劣化した道路周辺施設の修繕・更新や街路樹の管理については、安全面に配慮しながら、効率的に実施していく必要がある。		
	担当課	みどり土木部 道路管理課		

評価指標				傾向
「幹線道路で円滑な交通 2 が確保されている」と思う 市民の割合	定義	方向性	市民実感調査より	<p>「幹線道路で円滑な交通が確保されている」と思う市民の割合</p> <p>80% 70% 60% 50% 40%</p> <p>基準値 H25 H26 H27 H28 目標値</p>
	実績値の評価・分析	昨年度は新規で開通した路線がなかったことにより、横ばい傾向にある。		
	目標達成に向けた今後の課題	新名神高速道路周辺の道路整備事業の一つである矢間畦野線を当初の計画どおりに完了させ、供用開始をすることによって目標達成に近づける。		
	担当課	みどり土木部 道路整備課		

施策別 行政サービス成果表

視点	01 暮らし		H25	H26	H27	H28	H29	合計
政策	01 住む							
施策	03 交通安全の施設整備と啓発を行い、交通事故を減らします	コスト合計	249,005千円	258,905千円	669,589千円			1,177,499千円

【事業・コスト一覧】

事業名	27年度				担当課
	事業費	職員人件費	公債費	合計	
交通安全施設整備事業	522,480千円	26,283千円	44,930千円	593,693千円	みどり土木部 道路管理課
違法駐車等対策事業	909千円	0千円	0千円	909千円	みどり土木部 道路管理課
放置自転車対策事業	50,198千円	12,722千円	0千円	62,920千円	みどり土木部 道路管理課
交通安全啓発事業	12,067千円	0千円	0千円	12,067千円	みどり土木部 道路管理課

【施策評価指標】

評価指標				傾向														
違法駐車等防止重点 1 区域における瞬間駐車台数	定義	方向性	瞬間駐車台数調査より	<p>違法駐車等防止重点区域における瞬間駐車台数</p> <table border="1"> <caption>違法駐車等防止重点区域における瞬間駐車台数</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>瞬間駐車台数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基準値</td> <td>28.0</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>31.3</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>28.2</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>27.2</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>28.8</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>28.0</td> </tr> </tbody> </table>	年度	瞬間駐車台数	基準値	28.0	H25	31.3	H26	28.2	H27	27.2	H28	28.8	目標値	28.0
	年度	瞬間駐車台数																
	基準値	28.0																
	H25	31.3																
H26	28.2																	
H27	27.2																	
H28	28.8																	
目標値	28.0																	
実績値の評価・分析			微増となっているものの、毎月実施している迷惑駐車追放街頭啓発などにより基準値を上回っている。															
目標達成に向けた今後の課題			街頭啓発を継続する必要がある。															
担当課			みどり土木部 道路管理課															

施策別 行政サービス成果表

視点	01 暮らし		H25	H26	H27	H28	H29	合計
政策	01 住む	コスト 合計	487,312千円	428,346千円	482,339千円			1,397,997千円
施策	04 公園を利用しやすくします							

【事業・コスト一覧】

事業名	27年度				担当課
	事業費	職員人件費	公債費	合計	
公園改良事業	260,769千円	8,761千円	0千円	269,530千円	みどり土木部 公園緑地課
公園維持管理事業	163,535千円	30,244千円	19,030千円	212,809千円	みどり土木部 公園緑地課

【施策評価指標】

評価指標				傾向														
1 公園を満足して利用している市民の割合	定義	方向性	市民実感調査より	<p>公園を満足して利用している市民の割合</p> <table border="1"> <caption>公園を満足して利用している市民の割合</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>割合 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基準値</td> <td>16.0</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>14.7</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>10.9</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>14.3</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>21.0</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>21.0</td> </tr> </tbody> </table>	年度	割合 (%)	基準値	16.0	H25	14.7	H26	10.9	H27	14.3	H28	21.0	目標値	21.0
	年度	割合 (%)																
	基準値	16.0																
	H25	14.7																
H26	10.9																	
H27	14.3																	
H28	21.0																	
目標値	21.0																	
実績値の評価・分析		・公園施設の老朽化が進んでいる。																
目標達成に向けた今後の課題		・川西市公園施設長寿命化計画に基づき、施設の修繕・撤去・更新を進めていく。 ・一部公園において、地域の自主性を活かすため、維持管理(除草・低木剪定)を地域自治会に委託している。																
担当課	みどり土木部 公園緑地課																	

施策別 行政サービス成果表

視点	01 暮らし		H25	H26	H27	H28	H29	合計
政策	01 住む							
施策	05 安全で安定した上下水道の環境整備を促進し、健全な事業経営に努めます	コスト合計	1,128,442千円	1,151,866千円	1,187,330千円			3,467,638千円

【事業・コスト一覧】

事業名	27年度				担当課
	事業費	職員人件費	公債費	合計	
水道事業会計支援事業	66,609千円	0千円	15,162千円	81,771千円	総合政策部 財政課
下水道事業会計負担金及び補助金	995,785千円	0千円	109,774千円	1,105,559千円	総合政策部 財政課

【施策評価指標】

評価指標					傾向
1 「川西の水が安心して飲める」と思う市民の割合	定義	方向性	市民実感調査より	↗	<p>「川西の水が安心して飲める」と思う市民の割合</p> <p>基準値 H25 H26 H27 H28 目標値</p>
	実績値の評価・分析		昨年度と比べ、わずかながら上昇したが、未だに20%を超える人が安心できないとの結果になっている。継続的にPRを行っていく必要があると思われる。		
	目標達成に向けた今後の課題		安全な水道水のPRを局のホームページや広報紙、施設見学会などを通じて積極的に行っていく。		
	担当課		上下水道局 経営企画課		

評価指標					傾向
2 水洗化の普及率	定義	方向性	水洗化人口÷行政区域人口	↗	<p>水洗化の普及率</p> <p>基準値 H25 H26 H27 H28 目標値</p>
	実績値の評価・分析		資金調達や地権者の同意を得るのが困難なケースにより、急激な改善は見られない。		
	目標達成に向けた今後の課題		「川西市水洗便所等改造資金助成制度」などのPRと継続的な粘り強い水洗化の啓発を行っていく。		
	担当課		上下水道局 給排水設備課		

評価指標					傾向
3 浄水場から配水した水量に対する、水道料金に結び付いた水量の割合	定義	方向性	有収水量÷配水量	↗	<p>浄水場から配水した水量に対する、水道料金に結び付いた水量の割合</p> <p>基準値 H25 H26 H27 H28 目標値</p>
	実績値の評価・分析		漏水調査及び、更新事業の増工等により昨年度並みの値は保持できたものの、まだ多くの発見困難な漏水があると思われる。		
	目標達成に向けた今後の課題		目標とする有収率達成のため、更なる漏水調査技術の向上ならびに、漏水量の多くを占める鉛製給水管の更新事業を継続する。		
	担当課		上下水道局 水道技術課		

施策別 行政サービス成果表

視点	01 暮らし		H25	H26	H27	H28	H29	合計
政策	01 住む	コスト 合計	104,355千円	124,965千円	115,261千円			344,581千円
施策	06 市街地の整備を進めます							

【事業・コスト一覧】

事業名	27年度				担当課
	事業費	職員人件費	公債費	合計	
再開発総務管理事業	2,513千円	8,761千円	63,696千円	74,970千円	都市政策部 都市政策室
土地区画整理事業	1,351千円	8,761千円	0千円	10,112千円	都市政策部 都市政策室
空港周辺地域整備事業	11,177千円	12,722千円	6,280千円	30,179千円	都市政策部 都市政策室

施策別 行政サービス成果表

視点	01 暮らし		H25	H26	H27	H28	H29	合計
政策	01 住む	コスト 合計	1,531,276千円	982,628千円	1,209,552千円			3,723,456千円
施策	07 中央北地区のまちづくりを進めます							

【事業・コスト一覧】

事業名	27年度				担当課
	事業費	職員人件費	公債費	合計	
キセラ川西推進事業	1,146,405千円	26,283千円	36,864千円	1,209,552千円	キセラ川西整備部 地区推進課

【施策評価指標】

評価指標				傾向
1 地区内公共施設整備率	定義	方向性	供用開始道路延長÷整備予定道路延長	<p>地区内公共施設整備率</p>
	実績値の評価・分析		目標値の達成に向け、道路整備工事を実施している。補償・移転交渉や地中構造物の確認等、不測の事態により工程等を変更せざるを得ない場合がある。	
	目標達成に向けた今後の課題		同時に複数の工事が施工されるため、効果的な施工管理に努める必要がある。	
	担当課		キセラ川西整備部 地区整備課	

評価指標				傾向
2 地区内宅地率	定義	方向性	整備済宅地面積÷整備予定宅地面積	<p>地区内宅地率</p>
	実績値の評価・分析		目標値の達成に向け、整地工事を実施している。補償・移転交渉や地中構造物の確認等、不測の事態により工程等を変更せざるを得ない場合がある。	
	目標達成に向けた今後の課題		同時に複数の工事が施工されるため、効果的な施工管理に努める必要がある。	
	担当課		キセラ川西整備部 地区整備課	

施策別 行政サービス成果表

視点	01 暮らし		H25	H26	H27	H28	H29	合計
政策	01 住む							
施策	08 総合的な交通環境の向上を図ります	コスト合計	52,350千円	54,334千円	52,950千円			159,634千円

【事業・コスト一覧】

事業名	27年度			合計	担当課
	事業費	職員人件費	公債費		
公共交通支援事業	31,467千円	21,483千円	0千円	52,950千円	都市政策部 都市政策室

【施策評価指標】

評価指標				傾向												
1 ノンステップバス導入率	定義	方向性	市内運行バス台数に係る導入率	<p>ノンステップバス導入率</p> <table border="1"> <tr><th>年次</th><th>導入率 (%)</th></tr> <tr><td>基準値</td><td>44.5</td></tr> <tr><td>H25</td><td>55.0</td></tr> <tr><td>H26</td><td>58.1</td></tr> <tr><td>H27</td><td>58.8</td></tr> <tr><td>H28</td><td>65.0</td></tr> </table>	年次	導入率 (%)	基準値	44.5	H25	55.0	H26	58.1	H27	58.8	H28	65.0
	年次	導入率 (%)														
	基準値	44.5														
	H25	55.0														
H26	58.1															
H27	58.8															
H28	65.0															
実績値の評価・分析		ノンステップバスの車両購入に対して、国等と協調補助をしており、平成27年度においても導入率は増加している。														
目標達成に向けた今後の課題		継続的にノンステップバスの購入補助をしていくことで、目標値に到達することが期待できる。														
担当課		都市政策部 都市政策室														

評価指標				傾向												
主に鉄道やバスなどの公共交通機関を利用している市民の割合	定義	方向性	市民実感調査より	<p>主に鉄道やバスなどの公共交通機関を利用している市民の割合</p> <table border="1"> <tr><th>年次</th><th>割合 (%)</th></tr> <tr><td>基準値</td><td>51.9</td></tr> <tr><td>H25</td><td>53.2</td></tr> <tr><td>H26</td><td>52.0</td></tr> <tr><td>H27</td><td>59.3</td></tr> <tr><td>H28</td><td>55.0</td></tr> </table>	年次	割合 (%)	基準値	51.9	H25	53.2	H26	52.0	H27	59.3	H28	55.0
	年次	割合 (%)														
	基準値	51.9														
	H25	53.2														
H26	52.0															
H27	59.3															
H28	55.0															
実績値の評価・分析		モビリティ・マネジメント等の公共交通利用促進の取組効果が表れた結果、目標値が達成できた。														
目標達成に向けた今後の課題		今後さらに割合が上がるように、「公共交通基本計画」で定めた14の取組の方向性に沿って具体の施策を推進していく。														
担当課		都市政策部 都市政策室														

施策別 行政サービス成果表

視点	01 暮らし		H25	H26	H27	H28	H29	合計
政策	01 住む							
施策	09 公営住宅を適正・効率的に管理します	コスト合計	676,688千円	722,013千円	1,270,890千円			2,669,591千円

【事業・コスト一覧】

事業名	27年度				担当課
	事業費	職員人件費	公債費	合計	
住宅供給促進事業	128,155千円	8,761千円	0千円	136,916千円	都市政策部 住宅政策室
市営住宅維持管理事業	74,149千円	34,205千円	339,965千円	448,319千円	都市政策部 住宅政策室
花屋敷団地建替事業	685,655千円	0千円	0千円	685,655千円	都市政策部 住宅政策室

【施策評価指標】

評価指標				傾向
1 公営住宅の管理戸数	定義	方向性	公営住宅(借上げ公営住宅含む)の管理戸数	<p>公営住宅の管理戸数</p> <p>1,150 戸 1,100 戸 1,050 戸 1,000 戸</p> <p>基準値 H25 H26 H27 H28 目標値</p>
	実績値の評価・分析		・平成27年度中に新たな公営住宅の建設、解体等がなかったため平成26年度と同数となった。	
	目標達成に向けた今後の課題		・公営住宅基本計画の見直しに伴い、適正な管理戸数について再検討を行う。	
	担当課		都市政策部 住宅政策室	

施策別 行政サービス成果表

視点	01 暮らし		H25	H26	H27	H28	H29	合計
政策	01 住む	コスト 合計	18,205千円	36,304千円	55,147千円			109,656千円
施策	10 ふるさと団地の再生を推進します							

【事業・コスト一覧】

事業名	27年度				担当課
	事業費	職員人件費	公債費	合計	
ふるさと団地再生事業	37,625千円	17,522千円	0千円	55,147千円	都市政策部 住宅政策室

【施策評価指標】

評価指標				傾向
1 ふるさと団地への流入人口	定義	方向性	大和団地、多田グリーンハイツ、清和台地区の流入人口	<p>ふるさと団地への流入人口</p> <p>1,400 人 1,300 人 1,200 人 1,100 人</p> <p>基準値 H25 H26 H27 H28 目標値</p>
	実績値の評価・分析		人口減少社会の中、本市においても、昨年度と比較し減少している。	
	目標達成に向けた今後の課題		親元近居助成制度の拡充だけでなく、リフォーム助成や空家・空地の利活用に関する施策等、流入人口の増加に向けた施策の検討を進められるかが課題となる。	
	担当課		都市政策部 住宅政策室	

評価指標				傾向
2 ふるさと団地の生産人口比率	定義	方向性	大和団地、多田グリーンハイツ、清和台地区の生産年齢人口比率	<p>ふるさと団地の生産人口比率</p> <p>60% 55% 50% 45%</p> <p>基準値 H25 H26 H27 H28 目標値</p>
	実績値の評価・分析		少子高齢化の影響を受け、平成25年度より減少傾向にある。ただし、昨年度と比較し下落幅は少なくなっていることから、親元近居助成制度拡充による一定の効果があったと言える。	
	目標達成に向けた今後の課題		親元近居助成制度のさらなる拡充をすることにより、若年世帯を呼び込むほか、空家・空地の利活用に関する施策に生産年齢人口比率の上昇の視点を織り込む等、川西市独自の取組みを検討できるかが課題となる。	
	担当課		都市政策部 住宅政策室	

施策別 行政サービス成果表

視点	01 暮らし		H25	H26	H27	H28	H29	合計
政策	02 にぎわう	コスト 合計	131,343千円	126,289千円	884,289千円			1,141,921千円
施策	11 商工業を振興します							

【事業・コスト一覧】

事業名	27年度				担当課
	事業費	職員人件費	公債費	合計	
中小企業者災害復興支援事業	148千円	0千円	0千円	148千円	市民生活部 産業振興課
商工振興事業	775,092千円	0千円	0千円	775,092千円	市民生活部 産業振興課
中小企業支援事業	100,288千円	8,761千円	0千円	109,049千円	市民生活部 産業振興課

【施策評価指標】

評価指標					傾向														
1 主に市内で買い物をする市民の割合	定義	方向性	市民実感調査より	↗	<p>主に市内で買い物をする市民の割合</p> <table border="1"> <caption>主に市内で買い物をする市民の割合</caption> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基準値</td> <td>88.3</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>83.4</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>83.8</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>82.8</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>90.0</td> </tr> </tbody> </table>	項目	値	基準値	88.3	H25	83.4	H26	83.8	H27	82.8	H28		目標値	90.0
	項目	値																	
	基準値	88.3																	
	H25	83.4																	
H26	83.8																		
H27	82.8																		
H28																			
目標値	90.0																		
実績値の評価・分析			昨年度より1ポイント減少している。直近では最も数値が低くなっていることから、市外への買い物客の流出が進行していることがうかがえる。																
目標達成に向けた今後の課題			市内消費の拡大のため、事業者への支援や産業振興を目的としたイベント等の開催を通して、地域商業の活力向上を図る。																
担当課			市民生活部 産業振興課																

評価指標					傾向														
2 市内総生産額	定義	方向性	兵庫県市町民経済計算より(市町内GDP速報値)※数値は速報値(名目)。	→	<p>市内総生産額</p> <table border="1"> <caption>市内総生産額</caption> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基準値</td> <td>2,910</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>3,122</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>3,277</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>2,900</td> </tr> </tbody> </table>	項目	値	基準値	2,910	H25	3,122	H26	3,277	H27		H28		目標値	2,900
	項目	値																	
	基準値	2,910																	
	H25	3,122																	
H26	3,277																		
H27																			
H28																			
目標値	2,900																		
実績値の評価・分析			市内総生産額は年々上昇している。平成26年度は平成25年度と比較すると155億円増加した。																
目標達成に向けた今後の課題			国の公表では、景気は緩やかな回復基調が続いている、とされている。今後も、景気の動向を注視しながら、引き続き支援を行っていく。																
担当課			市民生活部 産業振興課																

評価指標					傾向														
3 小売業店舗数	定義	方向性	経済センサスより	→	<p>小売業店舗数</p> <table border="1"> <caption>小売業店舗数</caption> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基準値</td> <td>938</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>940</td> </tr> </tbody> </table>	項目	値	基準値	938	H25		H26		H27		H28		目標値	940
	項目	値																	
	基準値	938																	
	H25																		
H26																			
H27																			
H28																			
目標値	940																		
実績値の評価・分析			平成25年度以降の実績値は未公表。																
目標達成に向けた今後の課題			川西市商工会等と連携しながら起業支援や経営指導に取り組むとともに、各商業団体のにぎわいづくりに対する支援を行うことで、市内商業の発展に努める。																
担当課			市民生活部 産業振興課																

施策別 行政サービス成果表

評価指標				傾向
4 工業事業所数	定義	方向性	工業統計調査(従業員4人以上)より	<p>工業事業所数</p> <p>120事業所 110事業所 100事業所 90事業所 80事業所</p> <p>基準値 H25 H26 H27 H28 目標値</p>
	実績値の 評価・分析		平成25年度と比較して微減している。	
	目標達成 に向けた 今後の課題		工業事業所数がこれ以上減少しないよう、今後も各種補助金制度等を用いて支援する。	
	担当課		市民生活部 産業振興課	

施策別 行政サービス成果表

視点	01 暮らし		H25	H26	H27	H28	H29	合計
政策	02 にぎわう	コスト 合計	54,614千円	30,762千円	19,631千円			105,007千円
施策	12 中心市街地の活性化を推進します							

【事業・コスト一覧】

事業名	27年度				担当課
	事業費	職員人件費	公債費	合計	
中心市街地活性化推進事業	10,870千円	8,761千円	0千円	19,631千円	市民生活部 産業振興課

【施策評価指標】

評価指標				傾向
1 鉄道の1日の乗降客数	定義	方向性	市統計要覧(阪急電鉄・能勢電鉄川西能勢口駅、JR西日本川西池田駅の計) →	<p>鉄道の1日の乗降客数</p> <p>134,500 人 134,000 人 133,500 人 133,000 人 132,500 人 132,000 人</p> <p>基準値 H25 H26 H27 H28 目標値</p>
	実績値の評価・分析		平成25年度より乗降客数が減少した結果、目標値を下回った。	
	目標達成に向けた今後の課題		市内外からまちに人を呼び込む施策を実施し、中心市街地の活性化を図ることで、目標の達成をめざす。	
	担当課		市民生活部 産業振興課	

評価指標				傾向
2 休日の歩行者通行量	定義	方向性	川西能勢口駅周辺歩行者通行量調査より ↗	<p>休日の歩行者通行量</p> <p>70,000 人 65,000 人 60,000 人 55,000 人 50,000 人</p> <p>基準値 H25 H26 H27 H28 目標値</p>
	実績値の評価・分析		平成19年度以降、歩行者通行量は減少傾向にあったが、中心市街地活性化基本計画の事業実施により、数値は目標を達成している。	
	目標達成に向けた今後の課題		「きんたくんバル」や「川西まちなか美術館」等の商業振興を目的としたソフト事業の実施の積み重ねにより、まちなかの魅力が高まってきている。今後も継続して実施することで、さらなる増加をめざす。	
	担当課		市民生活部 産業振興課	

施策別 行政サービス成果表

視点	01 暮らし		H25	H26	H27	H28	H29	合計
政策	02 にぎわう	コスト 合計	69,856千円	59,369千円	68,525千円			197,750千円
施策	13 農業を振興します							

【事業・コスト一覧】

事業名	27年度				担当課
	事業費	職員人件費	公債費	合計	
農業共済事業特別会計繰出金	7,743千円	0千円	0千円	7,743千円	市民生活部 産業振興課
農業振興事業	16,981千円	17,522千円	0千円	34,503千円	市民生活部 産業振興課
農業用施設改良事業	17,809千円	0千円	0千円	17,809千円	市民生活部 産業振興課
農業用施設等災害復旧事業	8,470千円	0千円	0千円	8,470千円	市民生活部 産業振興課

【施策評価指標】

評価指標				傾向		
1 直売所来場者数	定義	方向性	市内の直売所への来場者数	↗		
	実績値の評価・分析	市内で採れた安心・安全な新鮮野菜等へのニーズが高まる一方で、直売所のPR不足などにより、来場者数が減少した。			<p>直売所来場者数</p>	
	目標達成に向けた今後の課題	地産地消を推進する観点から、地元野菜などの農産物や直売所のPRに努めるとともに、大消費地に近い立地を生かした都市農業を振興していく必要がある。				
	担当課	市民生活部 産業振興課				

評価指標				傾向		
2 特産物栽培面積	定義	方向性	いちじく、桃、くりの栽培面積	→		
	実績値の評価・分析	昨年度に比べ、微増しているものの、さらなる都市化の進行、鳥獣被害やウメ輪紋病などにより、生産環境が厳しくなっている。			<p>特産物栽培面積</p>	
	目標達成に向けた今後の課題	新規消費者の確保や新たな需要拡大を促すため、各種即売会の実施をはじめ、川西特産いちじく「朝採りの恵み」などの各種特産物を使用した加工品のPRに努める。また、国や県の協力のもと、ウメ輪紋病の緊急防除区域の早期解除に向けた対策に取り組む。				
	担当課	市民生活部 産業振興課				

評価指標				傾向		
3 農作物作付面積	定義	方向性	水稲生産実施計画に基づく農作物を作付けしている面積	→		
	実績値の評価・分析	担い手不足による荒廃農地の増加や有害鳥獣等の被害により、営農を継続していくことが困難となっており、作付面積が減少している。			<p>農作物作付面積</p>	
	目標達成に向けた今後の課題	引き続き、荒廃農地の解消と担い手の育成を行うとともに、南部では桃・いちじく等の果樹やトマト、しゅんぎく等の葉物野菜の生産がなされており、中・北部では、水稲のほか、切枝などの花木の生産が多いため、それぞれの地域に合わせた支援に取り組む。				
	担当課	市民生活部 産業振興課				

施策別 行政サービス成果表

視点	01 暮らし		H25	H26	H27	H28	H29	合計
政策	02 にぎわう							
施策	就労支援の充実と 14 勤労者福祉の向上 を図ります	コスト 合計	55,499千円	55,679千円	49,388千円			160,566千円

【事業・コスト一覧】

事業名	27年度				担当課
	事業費	職員人件費	公債費	合計	
就労支援事業	6,559千円	0千円	11,408千円	17,967千円	市民生活部 産業振興課
労働者災害復興支援事業	310千円	0千円	0千円	310千円	市民生活部 産業振興課
労働者支援事業	13,589千円	17,522千円	0千円	31,111千円	市民生活部 産業振興課

【施策評価指標】

評価指標					傾向
1 自分の仕事にやりがいを感じている市民の割合	定義	方向性	市民実感調査より	↗	<p>自分の仕事にやりがいを感じている市民の割合</p> <p>90% 85% 80% 75% 70% 65%</p> <p>基準値 H25 H26 H27 H28 目標値</p>
	実績値の評価・分析		仕事にやりがいを感じている市内勤労者の割合は昨年に比べ、上昇した。		
	目標達成に向けた今後の課題		今後も引き続き、中小企業勤労者福祉サービスセンターによる福利厚生の充実や市内勤労者に対する労働相談等を通して、勤労者の勤労意欲の向上を図る。		
	担当課		市民生活部 産業振興課		

評価指標					傾向
2 川西しごと・サポートセンターの年間就職件数	定義	方向性	事業所へ紹介した人が採用された件数	↗	<p>川西しごと・サポートセンターの年間就職件数</p> <p>1,600件 1,400件 1,200件 1,000件 800件 600件</p> <p>基準値 H25 H26 H27 H28 目標値</p>
	実績値の評価・分析		就職数は横ばいだが、紹介件数は減っており、採用率は上がっている。		
	目標達成に向けた今後の課題		国との一体的事業として実施している川西しごと・サポートセンターでの就労支援を今後さらに充実するよう、ハローワーク伊丹との連携を強化する。		
	担当課		市民生活部 産業振興課		

施策別 行政サービス成果表

視点	01 暮らし		H25	H26	H27	H28	H29	合計
政策	02 にぎわう							
施策	15 観光資源を発掘・開発・PRし、知名度を高めます	コスト合計	88,681千円	74,664千円	95,895千円			259,240千円

【事業・コスト一覧】

事業名	27年度				担当課
	事業費	職員人件費	公債費	合計	
国内交流事業	401千円	0千円	0千円	401千円	市民生活部 文化・観光・スポーツ課
観光推進事業	8,162千円	0千円	0千円	8,162千円	市民生活部 文化・観光・スポーツ課
イベント支援事業	8,046千円	8,761千円	0千円	16,807千円	市民生活部 文化・観光・スポーツ課
猪名川花火大会事業	18,527千円	8,761千円	0千円	27,288千円	市民生活部 文化・観光・スポーツ課
知明湖キャンプ場管理運営事業	9,341千円	0千円	0千円	9,341千円	市民生活部 文化・観光・スポーツ課
知明湖活用推進事業	7,986千円	8,761千円	0千円	16,747千円	みどり土木部 公園緑地課
ダリヤ育成事業	8,388千円	8,761千円	0千円	17,149千円	みどり土木部 公園緑地課

【施策評価指標】

評価指標				傾向
姉妹都市である香取市1の名前を聞いたことがある市民の割合	定義	方向性	市民実感調査より	<p>姉妹都市である香取市の名前を聞いたことがある市民の割合</p> <p>基準値 H25 H26 H27 H28 目標値</p>
	実績値の評価・分析		前年度より0.5ポイント増加。微増したものの、目標値とはまだ差が開いている。	
	目標達成に向けた今後の課題		川西市国際交流協会の事業などを通じて市民交流を進めるとともに、姉妹都市のPRに努め、認知度を高める必要がある。	
	担当課		市民生活部 文化・観光・スポーツ課	

評価指標				傾向
2 観光客入込数	定義	方向性	兵庫県観光客動向調査より(観光施設を抜粋)	<p>観光客入込数</p> <p>基準値 H25 H26 H27 H28 目標値</p>
	実績値の評価・分析		知明湖キャンプ場の利用者増加に伴い、前年度より約10万人の増加。	
	目標達成に向けた今後の課題		幅広い世代に本市を訪問してもらえよう、観光PRに努めるとともに、市観光協会へ支援を行い、ハイキングコースのパンフレット・ホームページ等での紹介や観光プリンセスによるPRなど、観光客が訪問しやすい環境を整備していく。	
	担当課		市民生活部 文化・観光・スポーツ課	

施策別 行政サービス成果表

視点	01 暮らし		H25	H26	H27	H28	H29	合計
政策	02 にぎわう							
施策	文化・スポーツを通して、市民が輝く環境づくりを進めます	コスト合計	633,521千円	775,398千円	680,439千円			2,089,358千円

【事業・コスト一覧】

事業名	27年度				担当課
	事業費	職員人件費	公債費	合計	
文化振興事業	104,401千円	17,522千円	0千円	121,923千円	市民生活部 文化・観光・スポーツ課
芸術文化施設維持管理事業	140,555千円	0千円	1,930千円	142,485千円	市民生活部 文化・観光・スポーツ課
生涯スポーツ推進事業	11,211千円	17,522千円	0千円	28,733千円	市民生活部 文化・観光・スポーツ課
競技スポーツ推進事業	4,124千円	8,761千円	0千円	12,885千円	市民生活部 文化・観光・スポーツ課
スポーツ施設管理運営事業	287,098千円	0千円	3,495千円	290,593千円	市民生活部 文化・観光・スポーツ課
アステ市民プラザ運営事業	49,439千円	30,244千円	4,137千円	83,820千円	市民生活部 アステ市民プラザ

【施策評価指標】

評価指標				傾向
1 過去1年間に継続してスポーツをした市民の割合	定義	方向性	市民実感調査より	<p>過去1年間に継続してスポーツをした市民の割合</p> <p>25.1 23.8 22.0 22.9 28.5</p> <p>基準値 H25 H26 H27 H28 目標値</p>
	実績値の評価・分析		前年度より0.9ポイント増加。微増したものの、目標値とはまだ差が開いている。	
	目標達成に向けた今後の課題		各種スポーツ団体の支援を行うとともに、社会体育施設等の適切な管理運営、ニュースポーツの普及など、市民がそれぞれの生活や体力等に合わせてスポーツに親しみ、継続できる環境づくりを進めていく。	
	担当課		市民生活部 文化・観光・スポーツ課	

評価指標				傾向
2 文化会館・みつなかホールで実施される自主事業の集客率	定義	方向性	入場者数÷定員	<p>文化会館・みつなかホールで実施される自主事業の集客率</p> <p>75.5 75.9 80.3 80.9 85.0</p> <p>基準値 H25 H26 H27 H28 目標値</p>
	実績値の評価・分析		前年度より0.6ポイント増加。微増したものの、目標値とはまだ差が開いている。	
	目標達成に向けた今後の課題		今後とも、多様な市民のニーズを踏まえて、文化会館・みつなかホールで様々な自主事業を展開することによって、集客率の向上をめざす。	
	担当課		市民生活部 文化・観光・スポーツ課	

